

## Problem list

### #1 反復する消化管出血・腹痛・貧血

- #1-1 33ヶ月前、心窩部痛・潜血陽性の黒色便・貧血(Ht 25.4%)(ibuprofen 服用中)、腹部:軟、圧痛(-)  
上部・下部消化管内視鏡:正常、2U輸血、NSAIDsの使用を避けるように指導される。
- #1-2 31ヶ月前、全身倦怠感(+)  
潜血陰性・貧血(Ht 26.3%)、ferrous sulfate (325mg tid)処方  
(1ヵ月後、Ht 38.0%)
- #1-3 29ヶ月前・21ヶ月前、上部消化管造影:正常
- #1-4 2年前、心窩部痛・潜血陽性、ranitidine・omeprazole 20mg qd 処方  
HpAb陽性 metronidazole、tetracycline、pantoprazole 処方
- #1-5 1年前、心窩部痛(無治療で回復)、骨盤腹部CT:閉塞・炎症・腫瘤(-)
- #1-6 2ヵ月半前(メキシコ旅行中)、腹痛・黒色便(無治療で回復)
- #1-7 2ヶ月前、ナイフで刺されるような心窩部痛・黒色便・全身倦怠感・めまい感(Ht 38.7%)
- #1-8 1ヶ月半前、黒色便の継続、ranitidine が投与 2日後、本院入院 消化管出血(-)  
Esomeprazole 処方、入院5日目に退院、
- #1-9 画像所見
  - #1-9-1 上部消化管内視鏡(初回入院時):striped erythematous mucosa in the cardia 以外正常
  - #1-9-2 下部消化管内視鏡(初回入院時):正常
  - #1-9-3 Video-capsule-endoscopic study(初回入院時):空腸中部に小さなAVM(出血(-))、遠位回腸に軟部組織粘膜病変(出血(-))
  - #1-9-4 小腸造影検査(1ヶ月前):遠位回腸の辺縁平滑、可動性の有茎性陰影欠損
  - #1-9-5 骨盤腹部造影CT(1ヶ月前):遠位小腸の径2cmの軟部組織病変(中心:脂肪の吸収値、周囲壁:軟部組織の吸収値、1年前より拡大傾向)
  - #1-9-6 腸間膜動脈造影(第2回入院時):正常
- #1-10 便検査:黒色便、潜血陽性、培養陰性(腸内細菌、原虫、寄生虫)
- #1-11 検査所見:正球性正色素性貧血(Ht:26.3~42.4、Hb:8.6~14.2、入院時 Ht:35.9、Hb:11.4.)  
Fe・Ferritin 低下(33ヶ月前)、軽度血小板増加(31ヶ月前、408000)、

### #2 生活歴

- #2-1 アルゼンチンで出生、7年前に米国に移住
- #2-2 アルコール:ワイン1杯/日。